
公益社団法人 松江青年会議所

SUPでつながる、島根町の魅力創出事業

事業背景

日本海、中海、宍道湖など「水の都」と呼称される松江。
そんな豊かな環境を生かして地域を盛り上げる活動ができないか。

2018年にSUP世界大会誘致を掲げ、市内各地でSUPレースを実施。

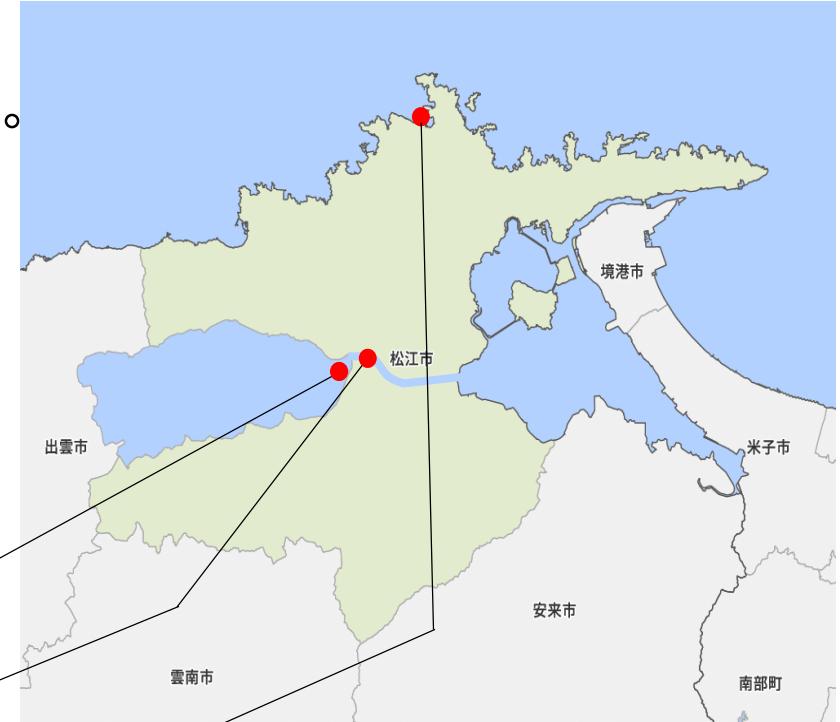
活動の中で、島根町の海がSUPに適した環境であることを知る。

同町は地域産業の担い手不足等でぎわいが減少。
地域資源を生かしたSUP事業でその課題も解決できれば。

2021年 宍道湖

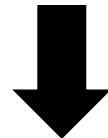
2022年 大橋川

2023-24年 島根町



事業目的

島根町の住民や移住してきた方若い世代の方、官民を巻き込んで実施。
県内外のレース参加選手を募ることによるスポーツツーリズム促進。
地域資源を生かした事業で、多くの市民に島根町の魅力をPR。



SUPが該当地域における聖地のようなマリンアクティビティとして定着。
観光客やレジャーとしての利用者を増やして経済活性化、定住促進。
地域一丸となって「まち」を盛り上げていける住民同士の環境構築。
事業譲渡を視野に、収益化できるものとする。

協力団体の皆様

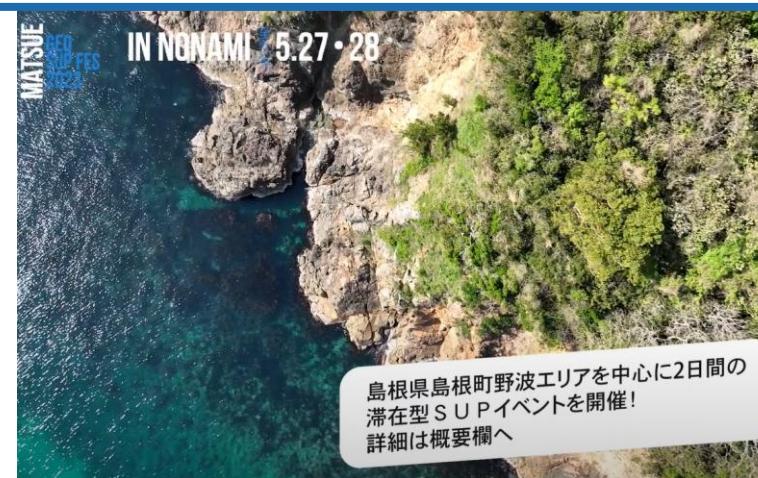
- ・STARBOARDJAPAN
- ・一般社団法人 WATER BRIDGE
- ・サーフアップ島根店
- ・RAINBOW WAVE
- ・Loco blue
- ・Vis-Factory
- ・ミズベリング松江協議会事務局（松江市都市整備部大橋川治水事業推進課）
- ・松江市都市整備部公園緑地課
- ・松江市教育委員会学校管理課
- ・松江市市民部市民生活相談課
- ・松江市島根支所
- ・松江市島根公民館
- ・一般社団法人 日本SUP指導者協会
- ・その他 地元企業・団体様

事業内容(2023年)

Matsue Geo SUP Fes 2023 in 野波ビーチ

自然豊かで魅力的なロケーションがある島根町の野波を舞台にした2日間の滞在型イベント

- | | | | |
|-----|---|-----|--|
| 1日目 | ・ SUP体験
・ SUPクルージング
・ SUP試乗会
・ SUPレース（キッズ500m、ファン1km、ジオ3.5km）
・ 地元食材マルシェ（両日）
・ キャンプサイト（両日） | 2日目 | SUP運動会
・ BIGSUP & ドラゴンリレー
・ BIGSUP綱引き
・ SUP騎馬戦
・ ビーチクリーン |
|-----|---|-----|--|



事業支出 1,836,607 円

事業収入 1,836,607 円

内訳 登録料 196,000 円 ※SUPレース・SUP運動会参加費

会議所繰入 140,607 円

松江市補助金 800,000 円

協賛金 700,000 円

2023年で見えた課題と2024年の目標

■ SUPレースを公認大会として実施する

⇒ SUPA公認レース開催へ

■ 今後事業として自立していくために多くのスポンサーを獲得して大会資金を集める

⇒ スポンサー増へ

■ SUPをはじめとするアクティビティに興味を持つ人を増やしていく

⇒ 集客約3000人へ

■ 多様な広報を用いてSUP事業を周知していく

⇒ TVCM、Instagram、特設サイト制作、チラシなどでPR

事業内容(2024年)

野波MIZUASOBI フェス

家族や友達と楽しめる総合型イベント。島根県初のSUPA公認レース開催。

(1日目)

- ・ SUPメーカー試乗会
- ・ 協賛社向けSUP体験会
- ・ パドルクリニック

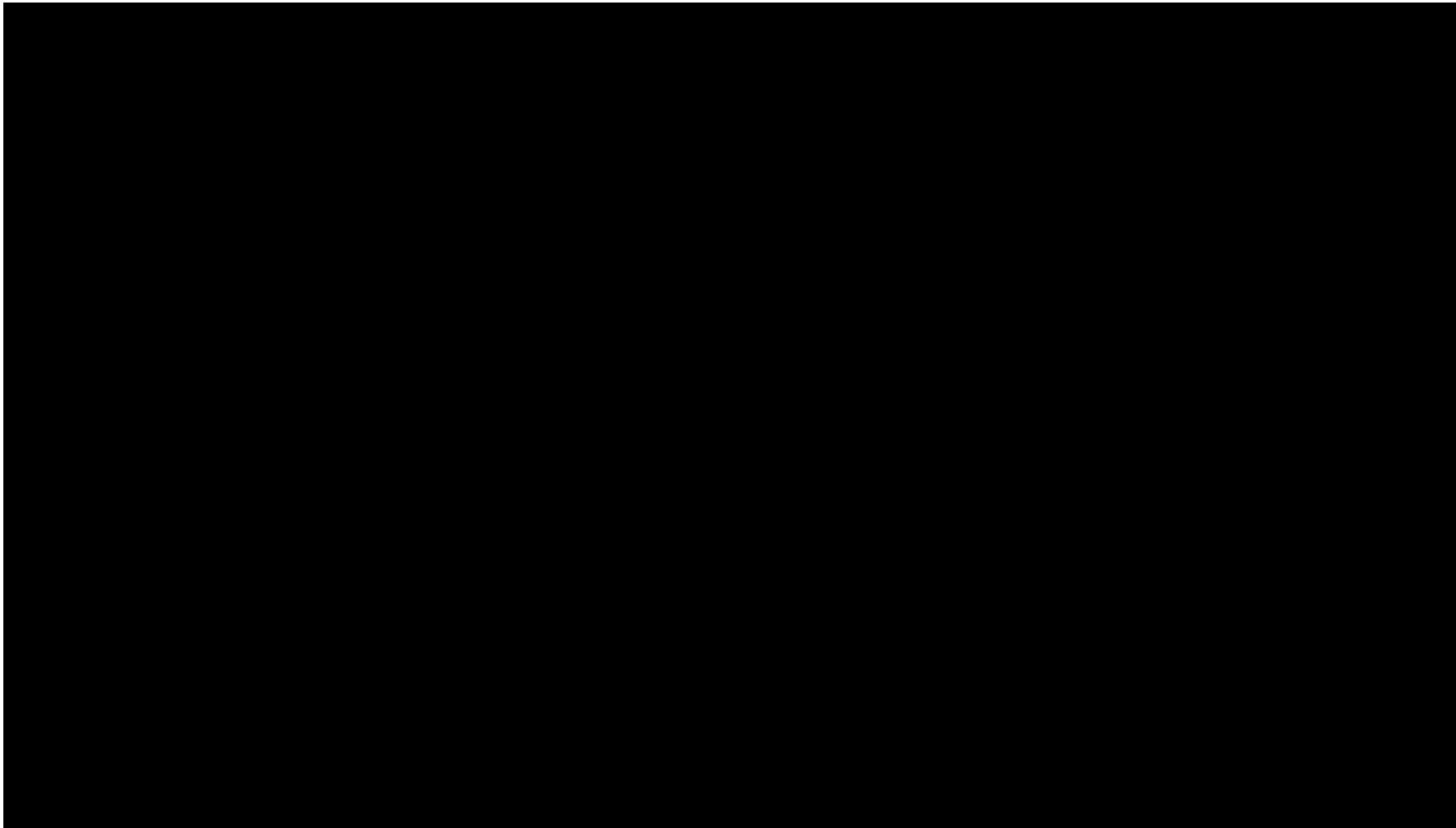
(2日目)

- ・ SUP公認レース (キッズ500m、ファン2km、ジオ6km)
- ・ SUP試乗会
- ・ SUP体験会
- ・ キッズSUPプール
- ・ テントサウナ

- ・ はたらくのりもの大集合
- ・ 漂流物楽器ワークショップ
- ・ MIZUBEマルシェ
- ・ ビーチクリーン



事業の様子(2024年)



09

広報

チラシ



Instagram

3月17日 野波ビーチクリーン参加	3月19日 野波MIZUASOBIフェス 開催決定	3月21日 KIDS SUP プール	3月22日 Matsue Geo SUP Race 2024	3月23日 特設サイト紹介	3月26日 チラシ完成	3月27日 SUP無料体験会	5月18日 MCインスタ 共同投稿③	5月21日 レース集合写真	6月13日 アフタームービー	6月14日 御礼
3月28日 テントサウナ	3月30日 はたらくのりもの	4月7日 ピーチクリーン活動	5月10日 ストライダー体験会	5月10日 ジロー今村	5月13日 プレゼント大抽選会	5月14日 水辺マルシェ 飲食				
5月14日 BIG SUP 試乗会	5月14日 TVCM案内	5月16日 水辺マルシェ 店舗	5月17日 前日投稿	5月18日 SUP無料体験 当日枠案内	5月18日 MCインスタ 共同投稿①	5月18日 MCインスタ 共同投稿②				

TVCM



出展・協賛企業団体 新聞記事

出展・協賛・ご協力していただいた、公共・法人・企業様（順不同）



親子で初夏の海 親しむ

SUPゆらゆら楽しい



簡易プールでサップを体験する子どもたち
＝松江市島根町野波、野波海浜公園

「山陰中央新報社」、朝刊、2024年5月20日、21面、地域、出雲（1版）

ボーダーに立ちバトルでござ進む水上スパート・スタンドアップ・パドルボーダー(SUP = サップ) を楽しむ「野波MIZUASOB 」が19日、松江市島根町野波の野波海浜公園であり、多くの来場者が水辺の遊びを体験した。

集まつた親子連れなどがインストラクターの手ほどきを受けてボードに乗り、慎重にバランスを取りながら沖へこぎ出した。簡易ブールも設けられ小さな子どもたちも面白さに触れた。

フエスは、松江青年会議所がサップ愛好者を広げようと2020年から主催する4回目。会議所の桶口拓磨理事長は「まずはこういったイベントでいろいろな人にサップを体験してもらい、楽しさを知つてほしい

松江・野波で体験フェス

話した。

事業予算(2024年)

事業支出	2,747,193 円
事業収入	2,747,193 円
内訳	
登録料	516,500 円 (前年比 +320,500円)
会議所繰入	64,693 円
松江市補助金	800,000 円
協賛金	1,366,000 円 (前年比 +666,000円)

SUPレースの規模拡大によってレースの登録料収入が大幅増↑
集客コンテンツを増やすことで協賛スポンサーも大幅増↑

さらに前進させるために

- ① SUP競技人口を増やす
- ② 施設設備やガイドラインの体制づくり
- ③ 安定した大会開催資金の確保
- ④ 地域住民・団体との連携継続と事業譲渡への体制づくり



島根町をSUPの聖地へ

ご清聴ありがとうございました。

